

しょう しゃふくしけいかくさくてい あんけーとちようさ  
**障がい者福祉計画策定にかかるアンケート調査**

あんけーと きょうりよく ねが  
～ アンケートご協力のお願い～

しみん みなさま ひごろ しせい きょうりよく まこと  
市民の皆様には日頃から市政へのご協力をいただき、誠にありがとうございます。

あこうし へいせい ねんど しょねんど あら けいかく さくてい とく  
赤穂市では、平成30年度を初年度とする、新たな計画の策定に取り組んでおります。

けいかく さくてい みな かんが にーす おうかがいし、よりよい計画となるよう

あんけーとちようさ ねが  
アンケート調査をお願いすることといたしました。

かいとう ないよう どうけいてき しょりし ほーむぺーじ こうかい  
ご回答いただきました内容については、統計的に処理し、ホームページで公開いたしま

すが、回答された方が特定されることはありません。

しつもんすう おお かいとう たいへん ぶんたん しゅし りかい  
質問数が多く、ご回答に大変なご負担をおかけいたしますが、趣旨をご理解いただき、

きょうりよく ねが もう あ  
ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

きにゅう ねが  
**記入にあたってのお願い**

1. 質問に「あなた」とあるのは、この調査票が送られたご本人のことで

※障害福祉サービスなどを受られている方、自立支援医療を受られている方、障がい者手帳をお持ちの方)

ご本人が記入することが難しい場合は、ご家族や介助者がご本人の意見を確認して記入していただいてもかまいません。

2. お答えは平成29年7月1日現在の状況を記入してください。

3. お答えは、あてはまる項目の番号に○をつけてください。なお、「その他」の場合は( )の中にその具体的な内容も記入ください。

4. お答えは、「あてはまるものすべてに○」のほかに、「1つに○」など選ぶ数が決まっているものがありますのでご注意ください。

5. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて平成29年●月●日までに投函してください(ポストに入れてください)。

なお、この調査についてわからない点がありましたら下記までお問い合わせください。

あこうし けんこうふくしぶ しゃかいふくしか しょう ふくしがかり  
赤穂市 健康福祉部 社会福祉課 障がい福祉係

でん わ  
電 話 : 0791-43-6833

ふあつくす  
F A X : 0791-45-3396

★ はじめに、このアンケートを答えている方はどなたですか。【1つに○】

1. 本人自身で記入
2. 本人の「代筆」で記入
3. 家族が代わりに記入
4. 介助者（支援者）・施設職員・障がい者団体の職員・友人が代わりに記入

## 1 あなたについておたずねします。

問1 あなたの性別は何ですか。【1つに○】

1. 男性
2. 女性

問2 あなたは何歳ですか。平成29年7月1日現在の年齢を回答欄に記入してください。

まん		さい
満		歳

問3 あなたの障がいは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。重複障がいの場合は、主な障がいに◎をつけ、その他の障がいに○をつけてください。

- |          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 1. 視覚障がい | 7. 精神障がい                        |
| 2. 聴覚障がい | 8. 発達障がい                        |
| 3. 言語障がい | 9. 難病（特定疾患）                     |
| 4. 肢体不自由 | 10. 高次脳機能障害                     |
| 5. 内部障がい | 11. その他（                      ） |
| 6. 知的障がい |                                 |

問4 障がい者手帳等をお持ちですか。お持ちのものすべてに○をつけてください。

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 身体障害者手帳1級 | 10. 精神障害者保健福祉手帳1級 |
| 2. 身体障害者手帳2級 | 11. 精神障害者保健福祉手帳2級 |
| 3. 身体障害者手帳3級 | 12. 精神障害者保健福祉手帳3級 |
| 4. 身体障害者手帳4級 | 13. 自立支援医療        |
| 5. 身体障害者手帳5級 | 14. 特定疾患受給者証      |
| 6. 身体障害者手帳6級 | 15. どれも持っていない     |
| 7. 療育手帳A     |                   |
| 8. 療育手帳B1    |                   |
| 9. 療育手帳B2    |                   |

とい 問5 あなたは現在、どのように暮らしていますか。【1つに〇】

- 1. 一人で暮らしている →問9へ
- 2. 家族と暮らしている →問6へ
- 3. グループホームで暮らしている →問9へ
- 4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）に入所している →問7、8へ
- 5. 病院に入院している →問7、8へ
- 6. その他（ ） →問9へ

とい 問6は問5で「2. 家族と暮らしている」に〇をつけた人にお聞きします。

とい 問6 あなたは、どなたと一緒に住んでいますか。【あてはまるものすべてに〇】

- |             |            |          |
|-------------|------------|----------|
| 1. 配偶者（夫・妻） | 2. 父親・義父   | 3. 母親・義母 |
| 4. 子ども      | 5. 子どもの配偶者 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 祖父・義祖父   | 8. 祖母・義祖母  | 9. 孫     |
| 10. 親戚      | 11. その他（ ） |          |

→問9へ

とい 問7と問8は問5で「4」か「5」に〇をつけた人にお聞きします。

とい 問7 あなたは将来、地域で生活したいと思いませんか。【1つに〇】

- 1. 今のまま生活したい
- 2. グループホームなどを利用したい
- 3. 家族と一緒に生活したい
- 4. 一般の住宅で一人暮らしをしたい
- 5. その他（ ）
- 6. わからない

とい 問8 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いませんか。

【あてはまるものすべてに〇】

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1. 在宅で医療的ケアなどが適切に得られること | 2. 障がい者に適した住居の確保 |
| 3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること | 4. 生活訓練等の充実      |
| 5. 経済的な負担の軽減            | 6. 相談対応等の充実      |
| 7. 地域住民等の理解             | 8. その他（ ）        |

とい 問9 障害支援区分の認定を受けていますか。【1つに〇】

- 1. 区分1
- 2. 区分2
- 3. 区分3
- 4. 区分4
- 5. 区分5
- 6. 区分6
- 7. 受けていない

## 2 「介助、介助者」についておたずねします。

問10 主な介助者は、どなたですか。【主な方一人に○】

- |        |                          |                  |
|--------|--------------------------|------------------|
| 1. 配偶者 | 5. 祖父母                   | 9. その他 ( ) →問14へ |
| 2. 父   | 6. 兄弟姉妹                  | 10. 特にいない →問14へ  |
| 3. 母   | 7. その他の親族                |                  |
| 4. 子ども | 8. ホームヘルパーなどの施設の職員 →問14へ |                  |

問11 から問13 は問10 で「1」から「7」のいずれかに○をつけた人にお聞きします。

問11 主な介助者の年齢はいくつですか。【1つに○】

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 35歳未満  | 3. 40～44歳 | 5. 50～54歳 | 7. 60～64歳 |
| 2. 35～39歳 | 4. 45～49歳 | 6. 55～59歳 | 8. 65歳以上  |

問12 介助者が万一急病、事故、出産などのため一時的に介助ができなくなった場合、どうすることになっていますか。【主なもの1つに○】

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 同居している家族などに頼む     | 6. 施設や病院などに一時的に依頼する |
| 2. 別居している家族などに頼む     | (ショートステイなど)         |
| 3. 親戚に頼む             | 7. ホームヘルパーに依頼する     |
| 4. 近所の人や知人・ボランティアに頼む | 8. その他 ( )          |
| 5. 介助者を雇う            | 9. 特に考えていない         |

問13 日常生活の中で介助者が、特に困っていることは何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| 1. 家事などが十分にできない     | 6. 経済負担が大きい   |
| 2. 仕事にでられない         | 7. 自分の時間がもてない |
| 3. 夜間の世話でねむれない      | 8. 安心して外出できない |
| 4. 心身がとても疲れる        | 9. その他 ( )    |
| 5. 家庭内の人間関係がうまくいかない | 10. 特になし      |

### 3 「福祉サービスの状況」についておたずねします。

問14 あなたが現在利用しているサービス（介護保険によるサービスは除く）は、次のどれですか。【あてはまるものすべてに○】

1. ホームヘルプ（自宅で行う日常生活上の支援）
2. 移動支援（外出のときの支援）
3. 短期入所（数日間泊まれる施設など）
4. 日中一時支援（日中を過ごす施設など）
5. 生活介護（通所施設などで行う日常生活の介助）
6. 自立訓練（通所施設などで行う社会生活ができるための訓練）
7. 就労支援（通所施設などで行う就労や就労のための訓練）
8. 地域移行・地域定着支援（退院・退所への支援や地域で住み続けるための支援）
9. 地域活動支援センター
10. グループホームなどでの共同生活
11. 施設への入所
12. サービスを利用するための相談
13. その他（ )
14. どれも利用していない

問15 は問14で「14. どれも利用していない」に○をつけた人にお聞きします。

問15 サービスを利用しなかった（利用をやめた）理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 利用したいサービス（事業所）がない
2. サービス等を利用する手続きがわからない
3. サービスに関する情報がない
4. 利用にあたって費用負担が高い
5. 職員や介護者等の不足を理由に利用を断われた
6. 障がい者手帳が交付されないため
7. 支援区分の認定により利用できない
8. 入院しているため
9. サービスが自分に合わなかった
10. 通えなかった・通えなくなった（施設が遠い、交通手段がないなど）
11. その他（ )
12. 利用する必要がない

問16 あなたが今後も利用したい、あるいは、今後は利用したいサービスは、次のどれですか。【あてはまるものすべてに○】

1. ホームヘルプ（自宅で行う日常生活上の支援）
2. 移動支援（外出のときの支援）
3. 短期入所（数日間泊まれる施設など）
4. 日中一時支援（日中を過ごす施設など）
5. 生活介護（通所施設などで行う日常生活の介助）
6. 自立訓練（通所施設などで行う社会生活ができるための訓練）
7. 就労支援（通所施設などで行う就労や就労のための訓練）
8. 一般就労を継続するための支援
9. 地域移行・地域定着支援（退院・退所への支援や地域で住み続けるための支援）
10. 地域活動支援センター
11. グループホームなどでの共同生活
12. 施設への入所
13. サービスを利用するための相談
14. その他（ ）
15. 特にない

#### 4 相談についておたずねします。

問17 あなたは何か困ったときに相談するのは誰ですか。【あてはまるものすべてに○】

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 同居の家族             | 13. その他相談支援事業所（ ） |
| 2. その他の親族            | 14. 施設の職員や作業所の指導員 |
| 3. 医師・看護師・医療スタッフ     | 15. 障がい者団体の人      |
| 4. 知人・友人             | 16. ホームヘルパー       |
| 5. 市役所               | 17. 身体障害者相談員      |
| 6. 社会福祉協議会           | 18. 知的障害者相談員      |
| 7. 学校の先生             | 19. 精神障害者相談員      |
| 8. 健康福祉事務所（保健所）      | 20. 民生委員・児童委員     |
| 9. 子どもセンター（児童相談所）    | 21. 地域福祉推進委員      |
| 10. 身体障害者・知的障害者更生相談所 | 22. ボランティア・NPO団体  |
| 11. さんぽみち（相談支援事業所）   | 23. その他（ ）        |
| 12. 赤穂精華園（相談支援事業所）   | 24. 相談できる人がいない    |

問18 障がい者（児）に係る総合的な相談窓口は必要ですか。【1つに○】

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. とても必要である | 3. あまり必要でない |
| 2. やや必要である  | 4. 全く必要でない  |

問19 あなたは、「赤穂市障がい者基幹相談支援センター」を知っていますか。【1つに〇】

1. 知っている 2. 知らない

※障がいのある人やご家族などからの相談、困りごとなどに専門的に対応するため、市役所社会福祉課内に「赤穂市障がい者基幹相談支援センター」を平成29年4月に開設しています。

## 5 就労状況についておたずねします。

問20 あなたは現在、働いていますか。【1つに〇】

1. 働いている（福祉的就労を含む） → 問21へ  
2. 働いていない → 問23へ

問21 は問20で「1. 働いている（福祉的就労を含む）」に〇をつけた人にお聞きします。

問21 どのような働き方ですか。【1つに〇】

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1. 正社員            | 5. 就労移行支援   |
| 2. パート、アルバイト、臨時雇用 | 6. 就労継続支援A型 |
| 3. 自営業            | 7. 就労継続支援B型 |
| 4. 内職             | 8. その他（ ）   |

問22 は問20で「1. 働いている（福祉的就労を含む）」に〇をつけた人にお聞きします。

問22 平均月収はどれくらいですか。回答欄に金額を記入してください。

月平均

円

→ 問24へ

問23 は問20で「2. 働いていない」に〇をつけた人にお聞きします。

問23 就労等をしていない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに〇】

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 障がいが重度のため              | 5. 仕事をするのが不安なため          |
| 2. 病気・高齢のため               | 6. バリアフリーが整備されていないため     |
| 3. 自分にあった仕事や自分にできる仕事がないため | 7. 入所・通所できる福祉施設がない（いっぱい） |
| 4. 仕事を探しても見つからないため        | 8. 働く必要がないため             |
|                           | 9. その他（ ）                |

ぜんいん  
全員におうかがいします。

とい 問24 こんご しょうらい はたら かた  
今後（将来）どのような働き方をしたいですか。【1つに○】

1. 正社員
2. パート、アルバイト、臨時雇用
3. 自営業
4. 内職
5. 就労移行支援
6. 就労継続支援A型
7. 就労継続支援B型
8. その他（ ）
9. 働くつもりがない
10. 働けない

とい 問25 はたら はたら つづ なに のぞ  
あなたが働くとならば（または、働き続けるためには）、何を望みますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 通勤手段を確保してほしい
2. 勤務場所におけるバリアフリー等に配慮してほしい
3. 短時間勤務や勤務日数等に配慮してほしい
4. 在宅勤務を拡充してほしい
5. 職場の障がい者理解を深めてほしい
6. 職場で介助や援助等が受けられること
7. 就労後のフォローなど職場と支援機関が連携してほしい
8. 企業ニーズにあった就労訓練をしてほしい
9. 仕事についての職場外での相談対応、支援をしてほしい
10. その他（ ）
11. 特になし

## 6 「医療サービスの状況」についておたずねします。

とい 問26 げんざい う いりょう け あ  
現在受けている医療ケアはどれですか。【すべてに○】

1. 受けていない
2. 気管切開
3. 人工呼吸器（レスピレータ）
4. 吸入
5. 吸引
6. 胃ろう・腸ろう
7. 鼻腔経管栄養
8. 中心静脈栄養（IVH）
9. 透析
10. カテーテル留置
11. ストマ（人工肛門、人工膀胱）
12. 服薬管理
13. その他（ ）



とい 問27 いりょう う 医療を受けるにあたり、何か困ることはありますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 通院するときに手助けしてくれる人がいない
2. 専門的な治療を行う病院が身近にない
3. 専門的なリハビリができる施設が身近にない
4. ちょっとした病気やけがのときに受け入れてくれる病院が身近にない
5. 障がいが理由で治療を受けにくい診療科がある
6. 気軽に診てくれる医師がいない
7. 交通費の負担が大きい
8. 医療費の負担が大きい
9. その他 ( )
10. 特に困っていない

とい 問28 か こ ねんかん けんこうしんだん けんこうしん さ う 過去1年間に健康診断(健康診査)を受けましたか。【1つに○】

1. 市の健診(検診)を受けた
2. 人間ドック等を受けた
3. 勤務先で健康診断を受けた
4. 福祉施設で健康診断を受けた
5. その他の場所で健康診断を受けた
6. 受けていない

7 「災害時・緊急時の避難」についておたずねします。

とい 問29 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。【1つに○】

1. できる
2. できない
3. わからない

とい 問30 かぞく ふざい ばあい ひとりぐ ばあい かじ じしんとう さいがいじ きんじょ たす 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、火事や地震等の災害時に近所にあなただを助けてくれる人はいますか。【1つに○】

1. いる
2. いない
3. わからない

とい さいがいのこま おも  
問31 災害時に困ると思うのはどのようなことですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 投薬や治療が受けられない
2. 補装具の使用が困難になる
3. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4. 障がいに応じた食事ができなくなる
5. 災害が起こったことが、すぐにわからない
6. 救助を求めることができない
7. 安全なところまで、迅速に避難することができない
8. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
9. 周囲とのコミュニケーションがとれない
10. 避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安
11. 避難所生活において、心や体が耐えられるか不安
12. その他（ ）
13. 特にない

8 「運動・スポーツ」についておたずねします。

とい ねんかん うんどう すぽーつかつどう おこな こんご  
問32 あなたはこの1年間に運動やスポーツ活動を行いましたか。また、今後あなたは  
うんどう すぽーつかつどう おこな おも  
運動やスポーツ活動を行いたいと思いませんか。【それぞれ1つに○】

① 運動・スポーツの実施状況

② 何日程度、行いましたか。

- |           |   |
|-----------|---|
| 1. 行った    | → |
| 2. 行っていない |   |

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 週に3日以上 | 4. 3か月に1～2日 |
| 2. 週に1～2日 | 5. 年に1～3日   |
| 3. 月に1～3日 | 6. わからない    |

③ 運動・スポーツの今後の意向

- |         |           |          |
|---------|-----------|----------|
| 1. 行いたい | 2. 行いたくない | 3. わからない |
|---------|-----------|----------|

9 「外出」についておたずねします。

とい しゅうかん ていどがいしゅつ  
問33 1週間にどの程度外出しますか。【1つに○】

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日外出する   | 3. めったに外出しない |
| 2. 1週間に数回外出する | 4. まったく外出しない |

問34 外出するとき、または外出しようとするときに困ることはなんですか。

【あてはまるものすべてに○】

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 道路や建物・駅に段差が多い     | 10. バスの乗り降りがむずかしい          |
| 2. 歩道が通りにくい          | 11. 障がい者用トイレが少ない           |
| 3. エレベーターが少ない        | 12. 障がい者用の駐車スペースが少ない       |
| 4. 音の出る信号機が少ない       | 13. 外出の際の介助を頼める人がいない (少ない) |
| 5. 点字ブロックが少ない        | 14. 希望する支援サービスが受けられない      |
| 6. 案内表示 (標識) がわかりにくい | 15. 外出したときに周囲の人の目が気になる     |
| 7. バス停や駅までの移動手段がない   | 16. 気軽に休めるベンチなどが少ない        |
| 8. 駅で切符の買い方がわからない    | 17. その他 ( )                |
| 9. お金の計算ができない        | 18. 特にない                   |

10 「理解」についておたずねします。

問35 あなたは、ご近所との付き合いをどの程度していますか。【1つに○】

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. よく付き合っている   | 2. ある程度付き合っている |
| 3. あまり付き合っていない | 4. 全く付き合っていない  |

問36 あなたは、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。【1つに○】

- |             |          |
|-------------|----------|
| 1. あると思う    | 3. ないと思う |
| 2. 少しはあると思う | 4. わからない |

問37 あなたは、これまでに障がいを理由に差別や偏見を受けたことがありますか。【1つに○】

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

→ 差別や偏見を受けた内容について、差し支えのない範囲でご記入ください。

問38 あなたはここ数年で障がいのある人に対する市民の理解は深まったと思いますか。【1つに○】

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. かなり深まったと思う  | 3. あまり深まったとは思わない |
| 2. ある程度深まったと思う | 4. 深まったとは思わない    |

問39 障がいや障がいのある人に対する理解を深めるために、今後どのようなことに力をいれるべきだと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 学校での福祉教育を充実する
2. 障がいのある人もない人もともに参加するイベントを開催する
3. 障がいのある人が自立の努力をして積極的に社会に進出する
4. 企業が積極的に福祉活動に携わる
5. 市の広報紙等で障がいや障がいのある人の生活をもっとよく知ってもらう
6. 障がいや障がい者問題に関する講演会や学習会などを開催する
7. その他 ( )
8. わからない

問40 成年後見人制度を知っていますか。【1つに○】

1. 名前も内容も知っている
2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

## 11 今後の生活についておたずねします。

問41 将来のことで、特に不安を感じていることは何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 日常の介助者がいるか不安である
2. 将来一緒に暮らす家族がいるかどうか不安である
3. 地域の中で暮らしていけるか不安である
4. 結婚できるか不安である
5. 住宅を確保できるか不安である
6. 希望する学校に行けるか不安である
7. 働く場があるか不安である
8. 十分な収入があるか不安である
9. 趣味や生きがいをもてるか不安である
10. 親しい友人・知人がいるか不安である
11. 必要な医療や機能訓練が受けられるか不安である
12. 必要な福祉サービスが受けられるか不安である
13. 高齢になった時の健康や体力が不安である
14. 希望する施設に入所できるか不安である
15. 災害や病気・事故などで命に危険がある時、すぐに助けにきてもらえるか不安である
16. その他 ( )
17. 特にない

問42 今後、あなたは将来どのように暮らしたいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 家族と一緒に自宅で暮らしたい   | 5. 福祉施設などで暮らしたい |
| 2. 一人暮らしをしたい        | 6. 病院に入院したい     |
| 3. 友人や仲間などと一緒に暮らしたい | 7. その他 ( )      |
| 4. グループホームで暮らしたい    | 8. わからない        |

問43 住みよいまちをつくるためには、どのようなことが特に必要だと思えますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 障がいや障がいのある人に対する理解を深めるための啓発や福祉教育の充実
2. 何でも気軽に相談できる総合的な相談窓口の整備・充実
3. 福祉に関する行政サービスなどの情報提供
4. 一人ひとりの障がいに応じた障がい児教育の充実と教育環境の整備
5. 仕事をしたい障がいのある人が仕事をできるようにするための雇用・就業の促進
6. 福祉的就労の場の充実
7. 福祉的就労における補助による賃金の上乗せ
8. 年金などの所得保障の充実
9. 医療費の軽減
10. 障がいの早期発見・訪問看護などの保健・医療の充実
11. 障害福祉サービス等の充実・確保
12. 自動車燃料費、交通費の補助など、移動支援策の充実
13. 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に対する援助
14. 障がいに配慮したパソコン教室など技能習得に対する援助
15. グループホームなどの障がいのある人の共同生活の場の確保
16. 障がいのある人が利用しやすい住環境の整備
17. 障がいのある人が利用しやすい建物や道路への改善・整備
18. 安心して暮らせるための防犯・防災対策の充実
19. その他 ( )
20. 特にない

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

最後に記入漏れなどが無いかをお確かめの上、平成29年●月●日までにご返送いただきますよう、よろしくお願いいたします。